

Forest Good 2018 間伐・間伐材利用コンクール

受付番号 21

(会社名・団体名等) **間伐こもれび会**

連絡先等	(住 所) 〒446-0002 愛知県安城市橋目町茶臼 2 1 3 (担当部署等) 会長 伊藤 浩 (電話番号等) TEL : 090-3952-2214 FAX : 0566-98-1454 (URL) https://anjyokanbatu.jimdo.com/
------	---

製品等の名称	間伐材を使用した『間伐こもれび積み木セット』	
製品・取組の概要	<p>弊会は、月約4日、年間で約45日、森林保全活動を実施し、切り出した間伐材を地域製材所と連携し製材し、弊会の「工房こもれび」で間伐材を原材料に『間伐材積み木』を制作している。「木育」を目的に、地域で開催される様々なイベントに『積み木遊びブース』出展。地域保育園からの要望があり、現在までに『間伐こもれび積み木セット(420p)×5セット(2,100p)』を、愛知県安城市の全保育園である38保育園、森林保全活動を行っている岡崎市の13保育園に寄贈してきました。</p> <p>今後、積み木セット寄贈活動で習得した積み木生産技術を生かし、高品質の『保育施設等で求められる販売用の積み木セット』の製品化と販売に取り組んでいきます。</p>	
製品開発・取組のきっかけ	<p>地域で開催されるイベントに、「間伐こもれび会」の森林保全活動のPRするため「間伐材を原材料とした積み木」を制作・展示したことがきっかけで、多くの児童が遊ぶことのできる『間伐こもれび積み木セット』を開発。</p>	
製品・取組の内容・特徴	<p>『間伐こもれび積み木セット』は、家庭で使われるような少ピースの「積み木セット」ではなく、保育園等で同時に多くの児童が遊ぶことのできる「適正な積み木の量(420p)」、持ち運び可能な収納用の積み木箱は「大工さんの工具箱」をヒントに開発した。</p>	
間伐材の利用量	81立米の間伐材で、315,630pの積み木を制作した。(歩留り25%)	
取組による効果等	<p>地域イベントでの『積み木遊びブース』出展活動や、地域の保育園への『間伐こもれび積み木セット』の寄贈活動では、積み木に触ることによる児童の「木育効果」だけでなく、森林の機能、森林保全活動の必要性も啓発できている。</p> <p>また、『間伐こもれび積み木セット』を寄贈した保育園等から使用状況をリサーチすることで、より良い「積み木セット」に改良することができた。</p>	
製品等の写真、図表		
	森の保全・間伐活動	間伐こもれび積み木セット